

田中 幹人 早稲田大学 政治経済学術院 教授

〈専門分野〉 科学技術社会論、メディア研究 (特に科学ジャーナリズム研究)

「ゲノム合成」に関して、最も関心のある/重要と考えるテーマ・論点・事象など

- ゲノムと医療・生命倫理、ゲノムとデュアルユース、技術と社会、サイエンスコミュニケーション
⇒ 萌芽的科学技術の社会受容におけるメディアの役割 (ハイクサイクルに伴う社会議論の実態の把握と、それに基づく適切なTAの実施、RRIを含む規範化)

ご自身の最近の活動として、最も関心のある/あるいは周囲でホットなテーマなど

- 萌芽的科学技術に関する「世論」の把握とその政策・イノベーションへの接続
- 専門知／専門家の社会 (構築) 的意味、そして専門家の社会介入のあるべき姿
- 不確実性の社会受容の在り方／あるべき姿の検討

〈活動紹介〉

- Visiting Researcher, Life Sciences Communication, University of Wisconsin-Madison
- 厚生労働省 新型コロナウイルス感染症対策アドバイザリー・ボード・メンバー
- 東京都福祉保健局 東京都新型コロナウイルス感染症医療アドバイザー
- 田中幹人, 石橋真帆, 于海春, 林東佑, 楊鯤昊, 関谷直也, 鳥海不二夫, 吉田光男. COVID-19をめぐるメディア・コミュニケーションとその課題. 医療と社会. 2022年. 32巻. 1号. p.71-82
<<https://doi.org/10.4091/iken.32-71>>
- Kunghao Yang, Mikihiro Tanaka. (2023) "Scientific uncertainty leads to sociopolitical stabilization in turmoil: Analysis of COVID-19 article construction on Japanese Wikipedia." Journal of Medical Internet Research, accepted in press.